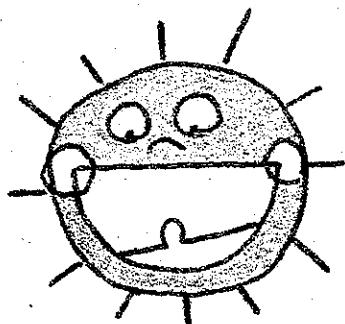


花と笑く
種は
立ちあがり
風になびく
雨にたまて

か
す

祥



令和4年
第106号
発行者
干ームナウ

目 次

3月

h a n a	・・・わがままジュリエットで気づいたこと	2 - 3
タナカミセ	・・・ここに、この人 末吉 風さん	4 - 7
COM だより	・・・だれや！釣銭渡したのは！	8
登喜和	・・・『3月のライオン』との出会いについて	9
べっぴんかしー花 (いつか)	・・・コトバニスルコト	10
そのべ整体院	・・・なぜ？季節の変わり目は 体調がくずれやすいの？	11
ながさわまさみ	・・・沖縄「なう」	12 - 13
タナカミセ	・・・和を以て知る 50~間~を学ぶ	14
京都市レクリエーション協会	・・・ウォークラリー大会のご案内	15
三宝裕のひとりごと	・・・桜	16
協賛のみなさま	・・・ありがとうございます	17 - 18

わがままジュリエットで

気づいたこと



中学生のころ、私はおせじにも「陽キャ」とは言えない子で、内弁慶の代表とでも言いましょうか、うちうちでしか自分を出せないあかんたれでした。(今もどちらかというとそんな感じですが)

あの頃、BOWWY(ボワイ)という日本のロックバンドが人気で、私もカッケーって思っていたのですが、なんせ思春期、しかも陽キャにあらず……。なので、「みんないいい、いい、って言うよなあ~。私は別にい~」と興味なさげにすかしていました。

が、家では「ハア~、カッケー！ やば～」ってドキドキしていたのです。当時、金曜日の23時ぐらいから(だったと思う)KBSテレビでアーティストのプロモーションビデオが流れる番組があって(ここもうろ覚え。笑) BOWWYの「わがままジュリエット」という曲のプロモーションビデオを楽しみに見ていました。

10歳ぐらいのすごくかわいい女の子が出てくるビデオだったのですが、そのストーリーは、私にはぜんぜん意味がわからなくて、何度見ても不可解なものだったのです。今、ふと知りたくなってちょっとググってみようと検索してみて、説明をしてくれているブログなどを見つけたのです。不思議の国のアリスをモデルにして制作されたという説、ビデオの中で包帯ぐるぐる巻きの女の子を前にギタリストの布袋寅泰とボーカルの氷室京介が歌っている場面があり、これは布袋と氷室の2人が女の子を音楽で癒しているという設定で、彼らが精霊なのだという説もありました。

当時はストーリーのよくわからないビデオとしか思っていなかったので、へえ～と感心し、またプロモーションビデオを見たくなってしまって、YouTubeで探してみました。やはり伝説のバンド、ありましたよ。ほんといい時代ですよね。

あれから30年以上経って、実はまた京介の歌声に「♡♡♡♡♡」だったりするのです。“京介”は“京介”でも氷室京介ではなく、藤牧京介なんですね。「京介つながりやん！」とひとりテンションが上がったりして(笑)ちなみに藤牧京介というのは、有名なボーイズグループオーディションからデビューした「INI(アイエヌアイ)」というグループのメインボーカルの子で、なんと息子より年下。コワイコワイ。INIは11人組ですが、みんなキラキラしていますよ。私の推しは京ちゃん(藤牧京介)ではなく、センターでリーダーを務める子なんですね。

こんなことを堂々と言えるようになった私、強くなりました。(おい、ほんとにそれでいいのか？笑)娘には「あんまり言わんほうがええで。イタイし」と言われていますが、人からどう思われるかを気にすることが昔とくらべたらずいぶん減りました。イタイかもしれないけど、おそらく誰にも迷惑かけていないし、むしろ良い影響のほうが多いはずです。

今を大切に、好きなものは好き。興味があることには手を出してみる。その方が楽しいです。少しの恥ずかしさはエイヤヤ！で乗り越えて。手に入れた楽しみはいいものですよ。

花 hana

ここに、この人

カナミセ
レーベル

末吉 風 (すゑよい なぎ) サン

— 出会いを重ね、天高くとぶ人 —

●末吉 風 サン

北桑田高校 2年生。亀岡市出身。

2歳で難聴と診断される。馬に乗りたい一心で、高宮ライディングパークに隣接する北桑田高校へ。馬と土日を過ごす。

学校では陸上部に所属して、新しく施設用具を整備した競技の棒高跳びに挑戦。デフリンピック(聴覚に障害のあるアスリートが競う世界大会)の陸上競技女子棒高跳びで、日本代表選手に選ばれ、5月開催のブラジル大会を目指し、日々練習中。

●風さんとの出会い

昨年12月、校内で開催された人権学習HRで、風さんが自身のことを発表されました。

普段、学校でのできごとをほとんど話さない我が家の次男が、「いい話、感動した」と、たくさん語ってくれたことがきっかけで、風さんの存在を知りました。

お話を伺いたく、また、「なう」読者の皆さんに、風さんのことをお伝えしたく、学校を通じて、インタビューをする機会をいただきました。

2022年1月25日の京都新聞でも、大きく特集されていましたので、ご存じの皆さんもたくさんいらっしゃると思います。

インタビューは1月26日、風さん、担任で陸上部顧問の先生、人権担当の先生、そして私、3対1で行われました。一番緊張していたのは私で、かっちかちのしどろもどろでしたが、風さんの終始明るい笑顔と、朗らかな笑い声に、気持ちも次第にほぐれていき、とても楽しくワクワクする時間を過ごすことができました。

●風さん、馬と出会い

風さんは、ろう学校、保育園、小学校では普通学級と支援学級を行き来しながらの生活を送りました。嫌がらせを受け、体調不良になり、自信をなくしていた小学4年生のとき、誘われたホースセラピーの体験で、初めて馬に出会い、乗せてもらつたたそうです。

「馬と出会いって、初日はただただ楽しかった。

まず、視界が違った。いつも見ている高さの2倍になるんです。すごく高くて、人が全

部小さく見えて、山が低く見えて、それがすごく面白かったです。
特に4年生は、落ち込んでいた時期だったので、馬に癒されて、すごく前向きになりました。そこからは、自分の考え方も変わり、人生がガラッと変わりました。
馬と触れ合っていくうちに、気づいていきました。みんながやったことのない自分はやっているんだ。馬に乗れる、馬と仲良くなれる。
自分は難聴だけど、みんなが持っていない、特別なものを持っている。自分は難聴を持った特別な子なんや、ということに気づいていったんです」

本格的に馬に乗りたいと思うようになった凪さんは、中学3年生のときに、校長先生から、「北桑田高校の近くに、高宮ライディングパークという牧場があるよ」と勧めてもらったことがきっかけで、北桑田高校への入学を決め、寮生活を送っています。

「高校に入学してから、土日は本格的に馬に関わり、乗っています。牧場でお手伝いをさせてもらって、乗り方を教えてもらって、今は障害物を跳ぶ練習をしていて。いつか大会に出られたらいいね、という話もしています。

馬とは、仲良くやってますけど、喧嘩もします。賢い馬は、乗っているときに、ちょっと意地悪をして、落としてこようとする事もあるんです。落とすな！とこっちも怒って、喧嘩することもあります。そして、レッスンが終わったあとには、よく頑張ったね、ってほめてあげます」

● 凪さん、棒高跳び、陸上部の仲間と出会う

凪さんが入学した年は、初めて北桑田高校陸上部で、棒高跳びという競技がスタートした年でもありました。

担任の先生が陸上部の顧問で、凪さんに声をかけたことが、棒高跳びと凪さんの出会いでした。

陸上部で仲間ができ、記録を更新するごとに棒高跳びが好きになり、そしてデフリンピック日本代表に選ばれるまでの選手になっていきました。

「いろんなライバルに出会えることがすごく楽しみです。今まで難聴の世界に入ったことは実質なくて、手話もちょっとわかるくらいなので、どうやって会話をしていくのかなど、すごい経験と学びになると思っています。

デフリンピックは、日本代表選手団として参加するので、学校からの引率者はいません。先生がついてきてくれるものと思っていたので、それを聞いたときには、本当にショックで、部活中に思わず泣いてしまったんです。

そのときに、棒高跳びの仲間たちが、『それはヤバイな、びっくりやな。気持ちはわかるし、怖いけど、でも、絶対に大丈夫。俺らにはできない経験をしてくるんやから、ここでやめたらもったいないよ』っていってくれた。その言葉に何度も救われています。『デフリンピックまで、精いっぱいサポートするからね』と筋トレのメニューとかも教えてくれて、男子と一緒にやっています』

仲間と一緒に、不安をワクワクに変える力。自分も見習いたいと思いました。

● 風さん、整体に出会う

「そもそも自分は、病院に行かなくても、放っておいたら治る、というタイプの人間でした。ところが、初めて整体に行って、ずっと傷めていたところを治してもらった。治るんや、ということに感動しました。

その整体の先生は、馬も治したことがあるとおっしゃっていました。鳥肌が立ちました。自分も整体を目指したいと思った。

馬の骨格と、人の骨格は、一緒なんだそうです。うそ？ と思って調べたら、馬って、人が四つん這いになってるだけやったんです。首がちょっと長いかな？ っていうくらいで、ほとんど一緒なんですよ。」

そう話す風さんは、本当にきらきら、美しかったです。

● 風さん、未来に向かう

風さんは、いつも目標を決めて、そこに向かって努力をしていくのだそうです。

「絵を描くのも好きで、もっと究めたいし、乗馬も究めたい。棒高跳びも究めたい。」

今の目標は、デフリンピック。金メダルはもちろんなんだけど、世界記録更新が本当の目標です。」

「いろんな人の影響を受けて、夢はころころ変わっているんだけれど……。

今は、柔道整復師の資格をとって、なおかつ体育の教師になりたいです。

身体を治せる体育の教師ってことですね。自分が今、実際にいてくれたらいいな、心強いな、と思う存在です」

ナイスアイデア過ぎて、笑いが止まりませんでした！

「病院に行く前に、体育の先生に診てもらって、治してもらえたなら、全部無償で済みます。北桑田だったら、顧問の先生が病院まで送ってあげないといけないこともあるし、親の迎えが必要になることもある。わざわざ親が仕事を中断して迎えに来て、ということをしなくて済むんです。

最終的には、生徒だけじゃなくて、同じ学校の先生も治せたらいいなと思っています。先生の中には、整体行きたいけど時間がない、っていう先生もいるんじゃないかなって」

もはや優しさしか感じません。

「そういう先生が一人でもいたら、学校がもっとよくなるんじゃないかな」

全力で応援します！

● 凪さんへ、エールと感謝

高校生にインタビュー、初めての体験でした。ボイスレコーダーを再生すると、「あまりにも未熟な質問と、同じ話を繰り返していることに愕然としましたが……。

それでも、凪さんのたくましく美しい明るさ、しっかり前を見て進んでいく姿、そして元気な笑い声に、年齢を超え、初対面であることも忘れて、ひたすら感動していました。

「力をもらった」、じゃ足りないな、「栄養をもらった」かな、「私もがんばろう」かな、なかなかひとことでは気持ちを言い表せないです。

いつまでもコロナだし、雪は多いし、寒いし。何となく気持ちが晴れない感じがある。でも、自分じやどうにもならないそんなことは置いておいて、ひたむきに自分の道を進む若い姿にふれて、本当に背筋が伸びる思いがしたのです。

今年5月1日から、ブラジルのカシアス・ド・スルで開催される第24回夏季デフリンピック競技大会、全力で応援します。(眞理)

どこまでも高く!
自己ベストは3m
デブリンピックでの目標は3m50cm
最終目標は4m!!

のぼるとときは うわぁ——
おりるとときは す——
とするとこうです

だれや！ 釣銭渡したのは！

comだより

ある日、薬局で代金を払い店舗を出ようとしたとき

店員 『お客様、すみません。あの～』

わたし「なんですか？」

店員 『あの～、これ【1銭】なんんですけど…』

わたし「えーっ!!!」



10円玉と思い込んで出した硬貨。よく見ると「一銭」と書いてありました。

色も形も10円玉とほぼ同じ。

他の店舗で、釣銭として渡されたとしか思えません。

(だれやー！ 釣銭に一銭を渡した奴!)と心の中で叫んだのは10年ほど前。

最近、何気に財布の中を見てみると、またもや異国の硬貨が入っているではありませんか!!

アメリカの10セント硬貨と、イギリスの1ペニー硬貨でした。

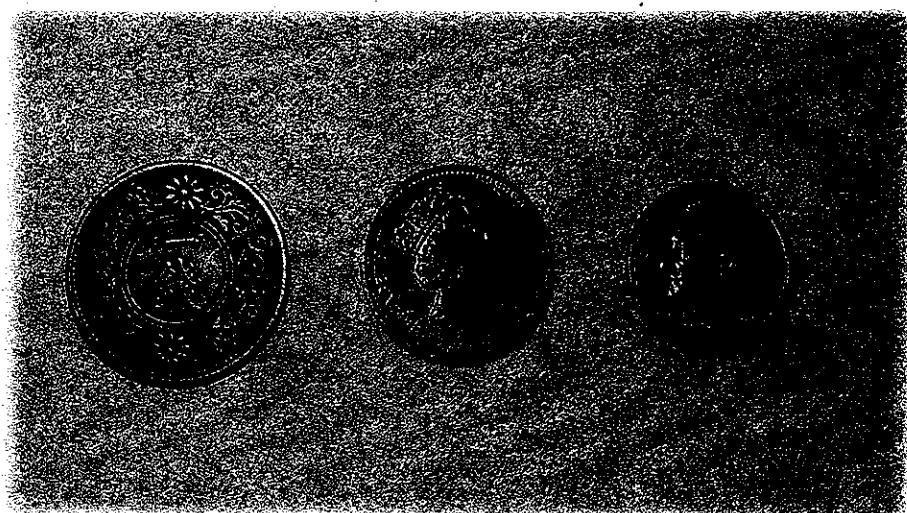
ちなみに10セントは、日本円で10円程度、1ペニーは1円程度の価値のようです。

何とか少しでも高価買取りしてもらえないか？とネットで調べましたが、硬貨の製造年が1980～1990年代と中途半端で、価値も上がらず。そのまま引き出しに残っています。

高価（硬貨）買取ご希望の方はお知らせください。

ちなみに、カビ？で真っ白になった日本の5円玉も取り揃えております。

（米津）



『3月のライオン』との出会いについて

今回の内容は、今月号の文章を何にしようかなかなか決められずにいた時に家の本棚を眺めていると、マンガの『3月のライオン』が目に留まった。そこで「そういえば次は3月号だったな。じゃあ3月つながりで『3月のライオン』について語ろう」という思いつきで書いたものです。

『3月のライオン』は僕の中でバイブルと言えるほど大切にしている作品である。まずは作品のあらすじを簡単に紹介していく。

主人公は史上5人目で中学生プロとなった17歳の将棋棋士、桐山零。彼は幼いころに家族を事故ですべて失い、孤独の中で日々を生きていた。そんな彼がある三姉妹と出会い交流していく中で、様々な変化をして成長していく。時にはコメディタッチに明るく、時には棋士同士の対局で熱く、また時には人間関係などでシリーズに物語は進んでいく。以上のような内容の作品である。

この作品との出会いは今から6年近く前。当時の僕はとある理由から必要以上に悩んだり、落ち込んだり、自信が持てない毎日を過ごしていた。そんな時期に休みの日にふらっと立ち寄ったマンガ喫茶で出会ったのだ。映像化作品といった感じに宣伝が張られた棚にこの作品が並べられていて、何となく手に取り読み始めた。最初は将棋マンガなのだろうと思って読んでいったが読み進めていくうちに、それだけではないという事に気づいた。一見、主人公が将棋の世界でトップを目指して突き進んでいく物語かと思いきや、主人公とその周りの人たちとの心温まる出会いや交流などが多く描かれていた。その描かれた交流や暗かった主人公が少しずつ周りに心を開き明るくなっている姿に、物語の中出てくるたくさん的心に響くセリフに僕自身もとっても勇気づけられたのだ。

この『3月のライオン』はただ面白くて好きというだけではない。当時のマイナスな状態の自分を勇気づけて支えて救ってくれた恩人のような大切な作品なのだ。こんな理由があり僕にとって『3月のライオン』はバイブルである、と言えるほど思い入れがある存在になったのである。

この経験があり「出会い」の大切さ、不思議さを僕は身をもって学んだ。人生の中には自分を支えてくれたり、良い方向へ導いてくれる存在と出会うことある。それは人だったり、僕みたいに本やモノ、作品かもしれない。そしてその出会いは自分ではコントロールや予想できない。そんなつもりがなくても後で振り返ってみて分かるのである。そんな出会いや新しいつながりはこの「なう」でも体験することができた。それも自分では思ってもいなかつた嬉しい予想外だった。

コトバニスルコト

読んで下さる方。

毎回、感想を伝えてくれる方。

そして、想いをコトバにして、読んでもらう文章に変換することは、想いがさらに強いものになっていくんだということに気がつかせもらったこと。

うれしいのです。

本当にありがとうございます。

そんな私の四苦八苦。

ネットショップや、パッケージ、展示するパネルの案。

ああでもないこうでもない。

そして、自分から求めたアドバイスだけれど、ますますゴールが遠のいたように感じてしまって、6合目まで登ったつもりが、あれまだ2合目?みたいな感覚。

色々な物を見て参考にして、真似してみるけれど、なんだかしつくりこない。

デザインのセンスや知識が乏しいことを痛感し、こんなことなら最初から頼んだ方がよかつたんじゃないのと、よぎる想い。

ああ、でもこれは。

コトバにできていないことが大きいな

と、気がついたわけです。

誰に、何を、どんな風に伝えたいのか。わかりやすく伝わるコトバになっていないのかも。だからとつてつけたようなデザインになったり、右往左往しているのかも。

そう思ってから世の中のデザインを改めて見てみると、新聞にも色々な文字やイラストが使われていたり、食品から日用品まで様々なパッケージ。

店頭でも、テレビを見ても、(ここにその文字を使うのか) (そこは色をえるのか)とか (そんな魅せ方があるのか)とひたすら感心する私。

そのデザイン達は、

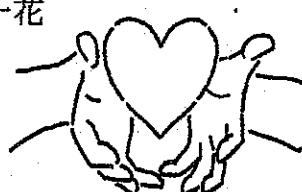
「ここを見て!」「こんな風になるよ」「ね、いいでしょ」って話しかけてくる。そこに添えられた写真やイラストで、感覚や想いが伝わってくる。

そんな話をデザイナーさんにしたら、「デザイナーの苦しみも伝わってくる」と言っていましたけど(笑)。

届けたい想いを形にするには、まずはコトバニスルコト。

そう自分に約束するこの頃です。

べっぴんかしー花
まぶちみか



なぜ？季節の変わり目は体調がくずれやすいの？

そのべ整体院 院長の辻です。

リクエストを頂きましたので、そちらにお答えしていきたいと思います。

- ・これから春になる（季節の変わり目）時、体調を崩しやすい原因は？
- ・予防法を教えて頂きたいです。

とリクエストを頂きました。

季節の変わり目になると、症状が出てくると患者様からもよく聞きますし、友人も「この時期あかんわあ～」など、不調の声がどこからともなくあがりますね。



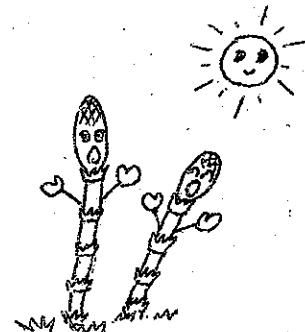
原因としては、寒暖差によるお身体にかかるストレスによって、自律神経のバランスを乱すからだと考えております。

自律神経と聞くと想像しにくいと思いますので、簡単に説明します。

自律神経は言わば身体の ON-OFF を切り替えるスイッチです。

ON に切り替わると戦闘モードです。

瞳孔が開き、血管は縮まり、脈拍が早くなり、体温を上昇させます。



OFF に切り替わるとリラックスモードです。

瞳孔は閉じ、血管は緩み、脈拍が遅くなり、体温は平常に戻ります。

自律神経のバランスを乱してしまうと、この ON-OFF が上手く切り替わらず、ON のまま OFF にならなかつたり、OFF のまま ON にならなかつたりしてしまうことにより、身体に悪影響を及ぼします。

よって予防策としては、冷えないように温めて頂く事、睡眠時間を確保する事、野菜を中心とした和食をとる事、これに尽きます。

基本的な事ですが、意外と出来てない方多いのでは
ないでしょうか？



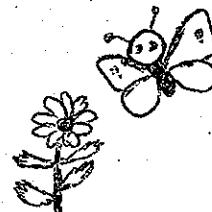
今一度、あなたも日常生活を見直してみてはいかがでしょうか？

そのべ整体院

TEL:0771-60-7597

住所:南丹市園部町木崎町正尺 13-2 アーク参番館 104

院長 辻 陽平



ハイタイ、チューウガナビラ！(どうもこんにちは！)ウチナー(沖縄)“なう”

「春の年中行事」

についてお届けします。

★お彼岸 ニングワッヂヒガン 2月彼岸 新暦 令和4年3月18日(金)~24日(木)

・先祖供養。仏前に供物をお供えし、子や孫が集い、ご先祖の成仏を願う先祖祭。

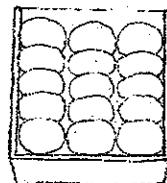
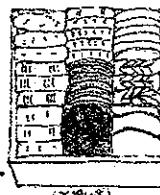
また、日頃の守護に対する感謝と家族の健康、家の繁栄等を祈願する。

(身内に)一周忌が過ぎていない時は、法事料理。

四十九日の法事が終わってなければ、ヒガンは行わない。

春のお彼岸 ウチマチ(内祀り)仏前供養、

秋のお彼岸 フカマチ(外祀り)墓前供養の地域もある



○ジューバク(重箱)料理 重箱に隙間なく詰められた料理(7品 or 9品ぞぞれ奇数個)と、

隙間なく詰められた餅(奇数個の白餅や餡餅)重箱2つずつ、合わせて4つで一組とする。

○亀甲墓 亀の甲羅の形のお墓 17世紀末頃から造られるようになった。

風葬の歴史の名残であり、子宮回帰を表したものとも言われている。

現在は、家内墓や霊園の普及で靈園型のお墓も見られ寺院や納骨堂なども利用されている。

★清明祭 シーミー 二十四節気 清明の期間に行う 新暦 令和4年4月5日~

・親戚一同集まってお墓参りをする。先祖供養をし、各々家族の健康を祈願する。

ご先祖を喜ばせる事でご利益があり、その喜びは子孫に幸せをもたらすと言われている。

四十九日の法事が終わってなければ、シーミーは行わない。

三回忌迄は、午前中にお墓参りをし、その後に家の仏前にてシーミーを執り行う。

○ウチカビ(打ち紙)藁紙を3枚重ねて錢型を横に5行、縦に7列打ったもの。(10列もあり)

ウヤファーフジ(ご先祖)があの世でお使いになられるお金。

ナンカ(七七忌)・ニンチ(年忌)などの法事に供えるウチカビは、あの世の役場に納める税金。

お彼岸・清明祭などの年中行事に供えるウチカビは、ご先祖のワタクサー(へそくり)小遣い。

御願の種類や供える関係によって枚数が異なる。法事やお盆、

シーミーなどでは、5枚、子や孫は、3枚ずつ供える。

供えた後に専用の容器で、炙って燃やし、お酒をかける。

灰は門の側にこぼす。



寛永通寶と印刷されている

○ヒラウコー(平御香)香料を加えない香りのない線香で、線香を6本並べてつなげた板状のもの。

本数によって様々な意味があり、細かい決まり事がある。(3本や2本に割って使うなど)

火を点けて供えた時、燃え方で吉凶を占つたり、祈願が通じているか判断する事もある。

・フィジュル(冷たい)ウコー 御嶽やカーゲ(井戸・湧き水)などに供える際は、火を点けない。

★ 浜下り (ハマウリ) 4月 3日(日) 旧暦 3月 3日 (サングワチサンニチーとも)

・女の子のいる家では、三月菓子のお重を作つて浜下り(大潮の為浜が広がる)し、海水に手足を浸して身を清め健康祈願する。潮干狩りを楽しむ事もあり「三月遊び」とも呼ばれている。

○アカマター伝説 美男子に化粧したアカマターという蛇にたぶらかされ、身籠ってしまった娘が、浜に下りて白砂を踏んで身を清める事で難を逃れた。

清明の頃は、行楽にもってこいの季節となりシーミーもハマウリも GOOD!!

★沖縄独自の記念

○ 3月 4日(金) 三線(さんしん)の日 「ゆかる日 まさる日 三線の日」

縁起のいい日、優る日・勝る日、「さんしんの日」をよりめでたくするための重ね言葉

中国から伝わり(三弦)、琉球を経由して(三線)日本にも伝わり三味線になった。

琉球では、家の床の間に刀でなく三線を飾る習慣があった。

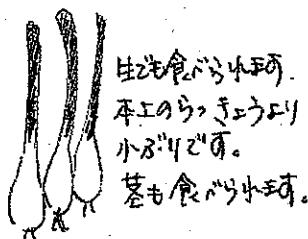
○ 3月 6日(日) 島らっきょうの日

辛味や香りが強く方言で、「ラッチョウ」「ダッチョウ」などとも言う。

殺菌作用や血行を良くする。

夏の一歩手前 うりすん(陽春=潤う 木々の若葉が出てみずみずしい季節)の頃に出回る。

伝統的な黒糖漬けや塩味の浅漬け、丸ごと天ぷらなどの料理がある。



3月 (サングワチ)

平均気温 (那覇市) 18.9°C

沖縄季節暦 早春 (2/24~3/14)

春の荒れ (3/15~4/7)

日出 6:53 日没 18:31

海開きは、ビーチによって異なりますが、春分や清明の頃の3月中旬から4月中旬に行われ、10月中旬頃迄楽しめます。



ニーフェーデービル(ありがとうございます) 来年マタヤーサイ(またね)

"ながさわまさみヤイビータン(ながさわまさみでした)

和を以て知る 50~間~を学ぶ



「和は空間を生かし、洋は空間を埋める」

「日本人というのは、余白や行間、その裏に情緒といったものを感じとるのが上手です」という文章に、ほよお～なるほどとうなづきました。

そして、

「話し上手な人は間合いがよい。聴いているひとが理解し、思いをめぐらす時間。つまり、相手のための時間である」

この文章には、ノックアウトされ、意識不明になりました。

先日、北桑田高校で、末吉凪さんにインタビューをした様子を、ボイスレコーダーで再生したときに、いかに自分が人の話をちゃんとキャッチしていないか、いかに的外れな言葉を何度も繰り返しているのか、ということを直に突き付けられて、心底落ち込んだことを思い出しました。

話し上手だと思ったことは1度もありませんが、まだ、聞く力は少しくらいあると思っていました。これほど聞くのもヘタクソだったのか。50年何をしてきたのかしらとまで思いました。

自分の話し方を自分で聴いて、本当に不快な気分になり、皆さん今までごめんなさいと謝りたい気持ちになりました。

先日の北京オリンピック女子カーリング予選で、ロコ・ソラーレの藤沢五月さんが、韓

国に敗北したときに言っておられた「負け試合の方が学ぶべきことは多い」

と言う言葉に励まして、がんばっていきます！

最後は、おもてなしのこころについて、書かれておりました。

「気づかいとは、『心をもって正しきことを行うこと』

心というのは、人を思いやる気持ち。正しきこととは、相手の意に沿っているかどうか。つまり『心を込めて、相手が望むことをすること』」

一生勉強ですね。（眞理）

春の京都を歩いて楽しむ!
ふれあい

ウォークラリード大会

(兼「ねんりんピック」予選会)

主 催：京都市レクリエーション協会

日 時：令和4年4月24日(日) 9時～受付開始(雨天決行)

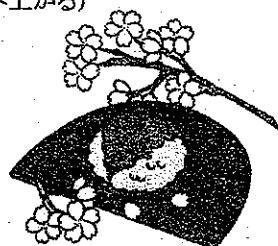
集合場所：地下鉄東西線 醍醐駅前(出口3より地上へ上がる)

コ ー ス： 京都市伏見区醍醐周辺

参加対象者：中学生以上

(1グループ 2名でお申し込み下さい)

・小学生以下の方は、保護者の方同伴でお願いします。



参 加 費：1人 500円 (傷害保険料を含む) ~小学生以下は無料~

※当日、受付でお支払いください。

特 典：入賞者には景品があります

申込み・問合せ：FAX・メール・またはお電話でお申し込みください(要申込み)

京都市レクリエーション協会 担当:山崎

電話 090(7113)5008 FAX 0774(31)6166

メール kyotosi_rec@yahoo.co.jp

申込締切日 4月 9 日(日)

※当日の連絡先等の詳細は、参加申し込み後にお知らせします。

★諸事情により、開催が中止になる場合は、1週間前にご連絡させて頂きます。

60歳以上で京都市在住の方は、11月12日～11月15日に神奈川県で開催される
「ねんりんピック」に京都市代表選手団として出場できます。(希望者のみ、成績順にて選抜)

桜

冬が厳しければ厳しいほど、桜の開花を待つ心が強くなります。

学習院女子大教授 今橋理子さんによると、私たちの桜観には古事記から続く「再生への希望」と、「戦争の記憶」という両極端な感情が源にあるそうです。

つまり私たちは、知らず知らずのうちに「再生と死」というイメージを桜の中にみているのです。

私たちは、まだ肌寒い日差しの中で、葉のない丸裸の枝からいきなり芽吹き、小さな花びらを開く桜から いじらしいまでの「再生」を感じります。

また私たちは、春雨に散る桜をみては「潔い」と感じます。この「潔さ」のどこかに、今も太平洋戦争末期の特攻隊をイメージされている方が多くいることでしょう。

私は、満開の桜の木の下に立つと、何故かいつも息苦しくせつなくなり、自分で自分の気持をもてあます感じになります。

桜をみていると、海の近くにあった小学校の入学式で、満開の桜が散る中を着物姿の母と歩いたことや、中卒で1年間大人の中で働きながら定時制高校に通ったこと、その高校での体育の時間に川土手に出て桜の木の下で歌ったことや、交換日記をした女の子と桜の木の下で話したことや、働き始めての初めての花見で酒を飲んだこと等々が次々に思い出されます。

私の未熟な時期に、何もわからず何かを一生懸命やっていた時のことと思い出します。そしてそこにはいつも出会いと別れがありました。日本人が桜をみて無意識にイメージする「再生と死」は、私にとっての「出会いと別れ」のような気がします。

私の甘酸っぱい「出会いと別れ」の側には、いつも満開の桜の木が立っていました。

**旅館
宿泊
食事
宴会
ご宿泊・お食事・ご宴会
慶事時のお食事等
ご予算に応じて賜ります**

An advertisement for SOUK (スーク). It features a large, stylized key icon on the left, composed of several thin lines forming a cross-like shape. To the right of the key, the text "自然と暮らす、" (Living with nature,) is written in a large, bold, black font. Below this, the text "自然に暮らす" (Living naturally) is also written in a large, bold, black font. At the bottom, there is a large, bold, black text "SOUK(スーク)" followed by a smaller "0120-19-4848". Below the phone number, the text "スーク 不動産 株式会社" (SOUK Real Estate Co., Ltd.) is written in a smaller, standard black font.

<仲井電気工事商会>

075-852-0493
inazuma929929@gmail.com
〒601-0271
京都府右京区
京北熊田町松ヶ下17-2

電気屋さんの木工
照明器具・家具などの受注製作
ディー・マイ・グラウンド

DMY
GND

杉鮓 日本唯一、杉で包む鮓寿し
京都 西の館街道 鮓寿司専門店 京北すえひら
〒601-0531 京都市右京区京北上弓削町殿上ノ下16
TEL 075-854-0113 FAX 075-854-0151

<http://k-senta.com/>

Senta

工房

仙太

江口 喜代志

〒601-0313 京都市右京区京北井戸町甘ヶ市13
TEL 075-853-0208/FAX 075-853-0240
HP 090-5168-1418
e-mail:senta@silk.piata.or.jp

Gate

CREATIVE SPACE

タナカミセ
田中店

SATOYAMA
DESIGN

そのべ整体院

お問い合わせご連絡は、お電話かLINEにて
お願い致します。

TEL 0771-60-7597



腰痛のことなら

京丹波町の
たにやま鍼灸整骨院
0771-82-2202

【お米つかいのパン菓子工房えむえむ】から再出発！

グルテンフリーミックス粉で
いきいきキレイを応援



べっぴん
ミックス
おはなこちら
まぶちみか

☆予約制

京都市右京区京北周山町
075-853-0701
075-853-0488



～編集後記～

新刊はスポンサー
「野村鍼灸院」様を
お迎えすることになりました。
同級生でもある歌の上手い
野村まちさん、ありがとうございます
ござります。感謝 *



毎月朔日発行

発行者

米津由実子・花倉祥代・田中真理
連絡先

タナカミセ 090-5014-3002

表紙詩画

ヒューマン・リレーション・センター 三宝 裕氏